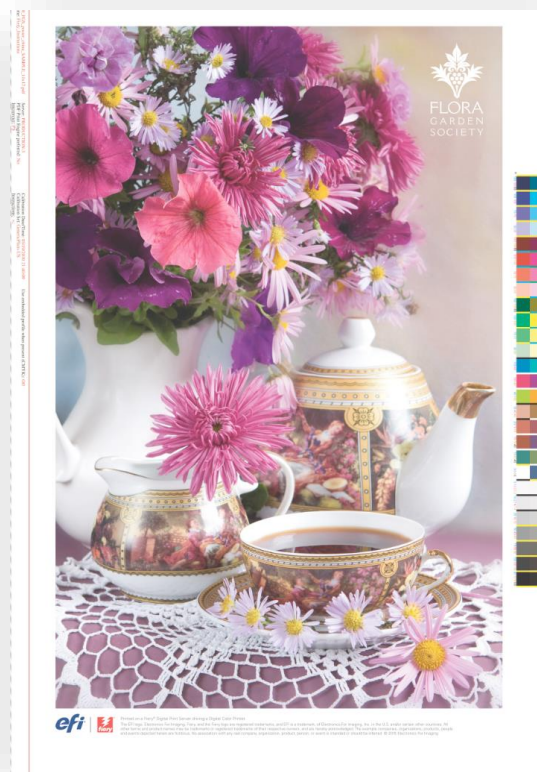


FS200 手順: コントロール バーをカス タマイズする



手順: コントロール バーをカスタマイズする

機能概要

Fiery® コントロール バー ビルダーを使用すると、カスタム コントロール バーとスラグ ライン（印刷可能領域）を簡単に作成できます。このツールは、カラーの追跡とプロセス制御に最適です。コントロール バーは、印刷全体でカラーの一貫性を保証します。ジョブのプロパティを使用して、コントロール バーを選択し、カスタマイズすることができます。

コントロール バー ビルダーは WYSIWYG インターフェイスを備えており、用途や想定する対象者ごとに、異なるカラー バーやジョブ情報を表示できます。各カスタム コントロール バーは、どんな用紙サイズでも使用できるため、設定時間を短縮し、オペレーターのジョブを簡素化します。

ユーザーはバーのフォント、テキスト サイズ、カラーや、含まれる情報の順序をカスタマイズできます。コントロール バーは垂直または水平に配置でき、シート上の別の場所にも配置できます。Fiery ドライバーとジョブのプロパティで、デフォルトのコントロール バー、またはコントロール バー ビルダーで作成されたカスタム コントロール バーを選択できます。

コントロール バー ビルダーでは、用紙サイズ間でコントロール バーの配置とコンテンツを柔軟に決定できます。カスタム コントロール バーをデザインして、特定のジョブ、または生産工程全体で一貫した色と品質を実現できます。

演習のゴール

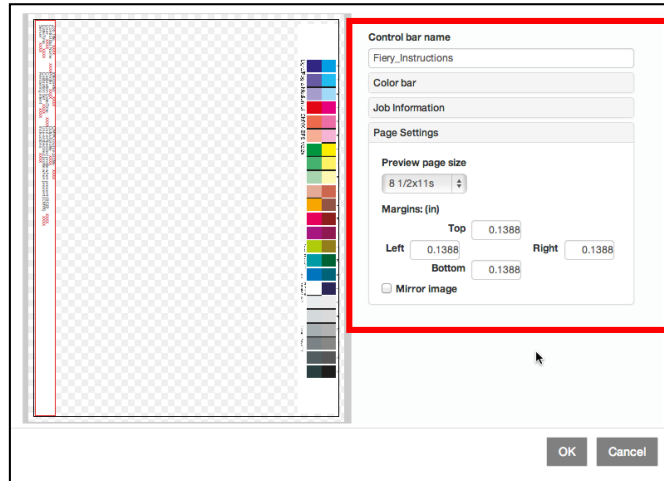
- コントロール バーをカスタマイズする
- カスタム コントロール バーを適用する

その他のリソース

For additional software downloads, training resources and more, go to [Fiery Online Resources](#).

はじめに

- Fiery Command WorkStation 5.7 ®（またはそれ以降）を起動し、Fiery FS200 または FS200 Pro を実行している、少なくとも 1 つ以上の Fiery サーバーに接続してください。
- Fiery FS200 で Fiery Productivity Package をアクティベートします。
- Fiery システム FS200 Pro で Fiery Graphic Arts Package, Premium Edition をアクティベートします。
- 次のファイルを Fiery サーバーの待機キューに置きます。ファイルを Command WorkStation の待機リストにドラッグするか、Command WorkStation 内のインポートメニュー オプションを使用してください。
 - FS200_FGS_Flyer_LTR_SAMPLE.pdf または FS200_FGS_Flyer_ A4_SAMPLE.pdf
 - FS200_FGS_poster_china_11x17_SAMPLE.pdf または FS200_FGS_poster_china_A3_SAMPLE.pdf



コントロール バーをカスタマイズする

1. 「デバイス センター」タブを選択します。
2. 「カラー設定」タブを選択します。
3. 「コントロール バー」をクリックします。
4. 「新規作成」をクリックします。
5. 「コントロール バーの名前」にコントロール バーの名前を入力します。この例では、「Fiery_Instructions」と入力します。
6. 「カラー バー」セクションで「カラー バー」チェック ボックスを選択します。
7. カラー バーを選択します。
8. 配置用の矢印キーを使用して、コントロール バーの位置を右側に移動します。

挿入されるカラー バーは、ドロップダウン メニューを使用して変更できます。または、「+」アイコンを選択してカスタム カラー バーを参照します。

9. 「ジョブ情報」をクリックし、「ジョブ情報」チェック ボックスを選択します。
10. 「情報選択」タブで含める項目を定義し、表示する順序を変更します。

「ジョブ情報」、「画像」、「カラー」、および「一般」カテゴリのオプションが表示可能です。項目をリスト内で上または下に移動するには、その項目を選択し、矢印キーを使用します。追加の項目を挿入して、すべての項目のオプションを表示するには、+ キーを使用します。項目を削除するには、その項目を選択し、- キーを使用します。

11. 「+」アイコンをクリックして、次の項目をリストに追加します。
 - a. 「一般」の矢印をクリックして、オプションのリストを表示します。いくつかのオプションのチェック ボックスを選択します。
 - b. 「ジョブ情報」の矢印をクリックして、オプションのリストを表示します。「手順」チェック ボックスを選択します。
 - c. 「カラー」の矢印をクリックして、オプションのリストを表示します。いくつかのオプションのチェック ボックスを選択します。
 - d. 完了したら、「OK」をクリックします。
12. 矢印キーを使用して、「ジョブ タイトル」の下に「コントロール バーの名前」を移動します。
13. 「テキスト コントロール」タブをクリックし、必要に応じて「フォント」、「サイズ」、および「カラー」を変更します。
14. 矢印キーを使用して、配置場所を左端に変更します。
15. 「ページ設定」をクリックします。
16. 「プレビュー ページ サイズ」で「8 1/2 x 11」または「A4」を選択します。プレビューのコントロール バーの配置に注意してください。
17. 「プレビュー ページ サイズ」で「12x18」または「SRA3」を選択します。プレビューのコントロール バーの配置に注意してください。
18. すべてのオプションをカスタマイズしたら、「OK」をクリックします。
19. 新しいコントロール バーが「コントロール バー」リストに表示されます。
20. 次のセクションでは、新しいコントロール バーを複数のジョブに適用します。

カスタム コントロール バーを適用する

1. Command WorkStation の待機リストで **FS200_FGS_Flyer_LTR_SAMPLE.pdf** および **FS200_FGS_poster_china_11x17_SAMPLE.pdf**、または **FS200_FGS_Flyer_A4_SAMPLE.pdf** および **FS200_FGS_poster_china_A3_SAMPLE.pdf** ファイルを選択します。
2. 右クリックして「ジョブのプロパティ」を選択します。
3. 「ジョブ情報」アイコンをクリックします。
4. 「ジョブ注釈メモ」の下「手順」フィールドに「これらのプリントを John Smith に見せる」と入力します。
5. 「レポート」で「Fiery_Instructions」という名前のコントロール バーを選択します。
6. 「ジョブのプロパティ」の左上隅で、選択されているジョブを「すべて (2)」から「FS200_FGS_poster_china_11x17_SAMPLE.pdf」または「FS200_FGS_poster_china_A3_SAMPLE.pdf」ファイルに変更します。
 - a. 「用紙」アイコンをクリックします。
 - b. ファイルを **13x19** または **SRA3** の用紙に印刷するための用紙オプションまたは Paper Catalog を指定します。
7. 「ジョブのプロパティ」の左上隅で、「すべて (2)」を選択します。
8. 両方のジョブが選択されたら、「印刷」をクリックします。または、「処理後待機」を選択して、結果をプレビューに表示します。
9. 異なる用紙サイズに対して同じコントロール バーを使用して両方のジョブが印刷されるという結果が表示されます。

EFIはお客さまのビジネスの発展をお手伝いします

EFIは看板・パッケージ・繊維製品・セラミックタイル・パーソナライズされた書類の制作のための革新的テクノロジーを開発しています。EFIの提供する様々なプリンター・インク・デジタルフロントエンド・総合的ビジネスソリューション及び生産ワークフローにより、生産プロセスを改良・簡素化することで、印刷業界で圧倒的な競争力と高い生産性を手に入れることができます。詳細は：<http://www.efi.co.jp>まで。



Nothing herein should be construed as a warranty in addition to the express warranty statement provided with EFI products and services.

The APPS logo, AutoCal, Auto-Count, Balance, Best, the Best logo, BESTColor, BioVu, BioWare, ColorPASS, Colorproof, ColorWise, Command WorkStation, CopyNet, Cretachrom, Cretaprint, the Cretaprint logo, Cretaprinter, Cretaroller, DockNet, Digital StoreFront, DirectSmile, DocBuilder, DocBuilder Pro, DocStream, DSFdesign Studio, Dynamic Wedge, EDOX, EFI, the EFI logo, Electronics For Imaging, Entrac, EPCount, EPPhoto, EPRegister, EPStatus, Estimate, ExpressPay, Fabrivu, Fast-4, Fiery, the Fiery logo, Fiery Driven, the Fiery Driven logo, Fiery JobFlow, Fiery JobMaster, Fiery Link, Fiery Prints, the Fiery Prints logo, Fiery Spark, FreeForm, Hagen, InktenSity, Inkware, Jettrion, the Jettrion logo, LapNet, Logic, MiniNet, Monarch, MicroPress, OneFlow, Pace, PhotoXposure, Printcafe, PressVu, PrinterSite, PrintFlow, PrintMe, the PrintMe logo, PrintSmith, PrintSmith Site, PrintStream, Print to Win, Prograph, PSI, PSI Flexo, Radius, Rastek, the Rastek logo, Remoteproof, RIPChips, RIP-While-Print, Screenproof, SendMe, Sincrolor, Splash, Spot-On, TrackNet, UltraPress, UltraTex, UltraVu, UV Series 50, VisualCal, VUTEk, the VUTEk logo, and WebTools are trademarks of Electronics For Imaging, Inc. and/or its wholly owned subsidiaries in the U.S. and/or certain other countries.